

Beyond KUSS, 2019 !!

総合学力マーク模試(進研マーク模試：ベネッセ)返却

受験すれば、必ず結果があります。模試の場合は成績票という形で結果がわかり、入試の場合は合否という形で結果が出ます。

マーク模試の見直し・復習をしましたか。夏休みの学習課題・学習計画を設定するうえで、マーク模試と中間考査の見直し・復習をしましょう。マーク模試の見直し・復習の際、間違った問題をやり直すだけでなく、偶然正解してしまった問題をやり直すことが大切です。確実に正解できる問題を増やすことが得点アップには必要です。

偏差値、合格可能性、GTZ が気になると思いますが、得点(素点)を意識してください。受験本番では、得点(素点)が重要です。

個人票のマーク読み取り結果と問題冊子にチェックした内容は一致していますか。ダブルマーク、違う箇所をマーク、空白になっていたりしませんか。このような場合、マークの仕方に問題がある可能性が高いです。マーク状況は必ず見直しましょう。

マーク模試では自己採点を行います。センター試験本番でも行います。センター試験本番での自己採点は、国公立大学志望者の場合、自分の第1志望を突破するために、二次試験でどれだけ得点する必要があるかを確認し、二次試験までの学習計画を立てるためです。

今回のマーク模試と中間考査の見直し。復習をするのは、夏休みの学習課題・学習計画を設定するためです。自分の現状把握ができないまま、夏休みに突入してしまうのは、実力向上、第1志望突破のマイナス材料にしかありません。

自己採点誤差発生状況

正確に自己採点ができ了吗。下表は学校で行った自己採点結果と実際の採点結果をまとめた表です。「実際の採点結果－自己採点＝0」が「誤差ゼロ」です。それ以外は「誤差発生」です。ほとんどの科目で誤差が発生しています。全科目「誤差なし」は3名でした。「過大申告」とは自己採点が実際の採点結果よりも高く申告している場合です。

	国語	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ・B	英語筆記	リスニング	世史B	日史B	地理B
受験者数	171	170	171	172	172	56	74	134
誤差ゼロ数	73	60	60	69	107	19	35	59
誤差ゼロ率	42.7	35.3	35.1	40.1	62.2	33.9	47.3	44.0
誤差発生率	57.3	64.7	64.9	59.9	37.8	66.1	52.7	56.0
最大過大申告値	23	18	23	22	16	10	20	18
最小過小申告値	22	30	15	32	4	10	6	12
	物理	化学	生物	化学基礎	生物基礎	地学基礎	5教科	
受験者数	45	67	23	61	103	45	170	
誤差ゼロ数	27	32	10	39	61	22	3	
誤差ゼロ率	60.0	47.8	43.5	63.9	59.2	48.9	1.8	
誤差発生率	40.0	52.2	56.5	36.1	40.8	51.1	98.2	
最大過大申告値	42	48	12	18	6	13	77	
最小過小申告値	5	30	7	10	14	9	37	

第1志望突破のために必要な基礎資料がこれほどずさんな状況です。現状把握・自己理解が第1志望突破の第一歩です。学習に全力を尽くすことは大切です。そして、手続・作業が正確にできることも同様に大切です。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS, 2019 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。